

アテムコ社の導電性耐熱有機接着剤

アテムコボンド 525

アテムコ社が開発した「アテムコボンド 525」は銀の粒子を充填したエポキシ系の導電性耐熱接着剤です。導電性と接着力が必要な電子部品の組み立てに活用されています。耐熱上限は170℃です。

特性

「アテムコボンド 525」は高純度の銀粒子を含有した1液型エポキシ接着剤です。引張せん断強度は2,500 psi、体積抵抗率は常温で0.01 ohm-cm、熱伝導性は1.9 W/m²·K、です。

使い方

はじめに接着またはコーティングする面をショットブラストかサンドペーパーで粗し、洗浄剤でホコリ、油、ショットブラスト、サンドペーパーの残滓を完全に除去してください。次に、被着体の両面に薄く塗り、貼り合わせます。被着体の貼り合わせが完了したら、149℃で2時間、または、121℃で6時間焼成して硬化させます。硬化後の硬度はショアーDで76です。

適用例

- * プリント基板の修理
- * 真空中で使用するセンサー
- * 高温用コネクタと特殊光源
- * ICチップ、半導体部品、等

荷姿

25グラム または 50グラムの広口プラスチック容器入り。